平成29年 (2017年) No. 1439 _{手質沼のうなきちょん}

◆人口 132,353人 うち外国人 1,813人 男 65,067人 女 67,286人 ◆世帯 58,182世帯 (-252人) (+180人) (-166人) (-86人) (+603世帯)

市からのお知らせをメールで配信しています。パソコン・スマートフォンからは、市ホームページ内 「メール配信サービス」 をご覧ください。 携帯電話からは、右上のQRコードを読み込むか、我孫子市携帯サイトhttp://www.city.abiko.chiba.jp/mob/ヘアクセスしてください。

学 鳥をテーマとした日本最大級のイベント・ジャパンバードフェスティバル2017

今年で17回目を迎える鳥をテーマとした日本最大級のイベント、「ジャパンバードフェスティバル (JBF) 2017」を、アビスタ、手賀沼親水広場、水の館、鳥の博物館、山階鳥類研究所、オオバン広場 (鳥の博物館駐車場の南側) で開催します。

開催日時 11月4日出・5日(日)午前9時30分~午後4時(5日は3時まで)※雨天 実施

手賀沼親水広場・オオバン広場 4日…◎鳥絵ライブ◎あびこ少年少女合唱団 5日…◎じゃんけん大会◎全日本鳥フォトコンテスト表彰式 両日…◎手賀沼サンセットライブ◎我孫子3館クイズ◎鳥声イントロどん!◎バードウオッチング (湖畔・船上) ◎各団体 (NPO・学生・海外) の活動展示◎行政の環境活動・エコッーリズムの展示◎鳥関連商品、望遠鏡・双眼鏡の展示・販売◎顔出しパネルで記念撮影

水の館3階研修室 4日…◎講演会「北海道の野鳥の魅力と"今"を語る」◎講演会「バードガイド厳選! もう一度行きたくなる探鳥地」◎講演会「鳥さんぽ発刊記念講演〜身近な野鳥を楽しもう〜」 5日…◎トークイベント「歌う鳥のキモチ」◎森の会・鳥たちの森による朗読会

鳥の博物館(両日入館無料) ◎企画展「鳥・酉・鶏・とり一酉年はトリで楽しむ」 ◎ゲストトーク「世界に注目されるモンゴルの野鳥と自然環境」

山階鳥類研究所 ◎山階鳥研 見にレクチャー9 (総入れ替え制。整理券は当日配布)

アビスタホール 4日…◎公演「オシドリはおしどり夫婦ではない」◎全日本鳥フォトコンテスト講演会◎鳥学講座「夢を運べ、北の島から日本の空へ-絶滅から復活への道を歩むシジュウカラガン」 5日…◎環境学会 in JBF2017 展示…◎リトルターンアートプロジェクト◎写遊暈◎全日本鳥フォトコンテスト応募作品◎鳥の工作ワークショップ◎穴澤郁雄 精密・野鳥ペーパークラフト◎社会貢献でバードカービング◎千葉県愛鳥作品コンクール作品◎東日本大震災

復興支援の陶芸作品◎鳥の切り絵作品展 示と実演◎ビデオでバードウオッチング

手賀沼公園 ◎鳥凧あげ **関連イベント** ◎鳥の絵アートミュージアム (小学生の鳥のポスターを市内に展示)

画 手賀沼課☎7185-1484(土・日曜日、祝日を除く、午前8時30分~午後5時)当日は、☎070-3104-9610、☎070-3105-0581



ミュージアム・インフォメーション

申・問 鳥の博物館☎7185-2212

楽 第27回 鳥学講座



10月1日現在()内は対前年同月比

「夢を運べ、北の島から日本の空へ-絶滅から 復活への道を歩むシジュウカラガン」

日時 11月4日(土) 午後2時30分~4時(2時開場)

場所 アビスタホール

内容 かつて大群が日本に渡来していたシジュウカラガン。繁殖地の千島列島に、キツネが放されたために激減してしまいました。シジュウカラガンをよみがえらせる取り組みの経緯・成果・課題・教訓をお話しします。

講師 呉地正行さん(日本麓を保護する会会長)

定員 当日先着120人(申込不要) 費用 無料



▲我孫士巾に飛来し シジュウカラカ

楽 ゲストトーク

「世界に注目されるモンゴルの野鳥と自然環境」

日時 11月5日(日)午前10時30分~11時30分(10時開場)

場所 鳥の博物館2階多目的ホール

内容 モンゴルには、野生動物・自然・昆虫・恐竜の化石・星空などを見る

ために、世界から多くの人が訪れます。野鳥を中心 に、バードウオッチングツアーで見ることができる、 さまざまなモンゴルの魅力をお話しします。

講師 ハンバー・トゥメンデルゲルさん (南ゴビ観光 組合会長)、齊藤寛和さん (Tum-Eco Tour)

定員 当日先着50人(申込不要) 費用 無料



▲モンゴルに生息するヒゲワシ

10月27日「文字・活字文化の日」関連事業(楽 よむよむラリー

2 8 0 8 0 7 7



期間 10月27日〜11月30日休※移動図書館は、12月22日〜まで巡回時に各ステーションで押印します。

内容 市内の図書館の本を1冊読むごとに、ラリー用紙 (期間内に各図書館で配布) にスタンプを押し、10冊読んだらゴール。1日に押せるスタンプは5個までです。ゴールした方には、ラリー用紙を「しおり」にしてプレゼントします。

対象 幼児、小学生

問 図書館アビスタ本館☎7184-1110

クイズ あびこの自然と文化 42 ~杉村楚人冠記念館~

現在杉村楚人冠記念館の展示で紹介している 博物学者南方熊楠は、昭和天皇に御進講をした

際、標本をある変わった入れ物に 入れていった逸話が知られていま す。その入れ物とは、次のうちど れでしょう。



①古新聞 ②キャラメル箱 ③曲げわっぱ ④文箱

正解者の中から抽選で、鳥の博物館・白樺文学館・杉村楚人冠記念館に入館できる3館共通券をペアで5組の方にプレゼントします。

聞・ 間 はがき・ファクス・Eメールにクイズ の答え・住所・氏名・電話番号を明記し、10 月26日休必着で、〒270-1192市役所あびこの魅力発信室(住所省略可) 図7185-1520 図 quiz@city.abiko.chiba.jp ☎7185-2493※ 当選者の発表は賞品の発送をもってかえさせていただきます。答えは11月16日号に掲載します。

図書館員が選ぶる

『凍える牙』

乃南アサ著 新潮社

女刑事・音道貴子の所属する 第三機動捜査隊管轄内で、突如 男が炎上し死亡した。事件は遺

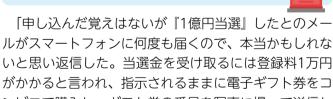


体に大型獣の咬み跡が残る連続殺人へと発展。 男性優位の警察機構代表のような相棒の滝沢 によって、捜査以外でも孤独な闘いを強いられ る貴子。一体犯人は何者なのか?

貴子は30代。離婚を経験し、女性として生きること、男社会で働く難しさに悩みつつ、懸命に事件に挑む姿に惹きつけられる。また、滝沢の視点も丁寧に描写され、貴子に対する態度の変化を感じられるやりとりにも。読後、またこのコンビに会いたくなること必至。本作は第115回直木賞を受賞、シリーズ化されている。

消費生活センターだより

「1億円当選した」はずが5万円の支払いに



がかかると言われ、指示されるままに電子ギフト券をコンビニで購入し、ギフト券の番号を写真に撮って送信した。その後も手数料などの名目で請求があり、合計で5万円ほど支払ってしまった。返金してほしい。」などの相談が寄せられています。

「有料サイトの料金が未納」「当選したのでお金がもらえる」などの心当たりのないメールが届いても、絶対に開かず、すぐに削除してください。安易に連絡をしてしまうと、金銭を請求されたり、個人情報を聞き出されたりする危険があります。最近、コンビニなどで売られている電子ギフト券での支払いを指示する詐欺の手口も増えていますので注意しましょう。

相談受付日時 間 消費生活センター☎7185-0999 平日、第2・4土曜日 午前10時~午後5時30分 アビイクオーレ2階 (イトーヨーカドー我孫子南□店)

【クイズあびこの自然と文化41 答え】

①伊達騒動 江戸時代の三大お家騒動の一つです。志賀は大正2年発行の講談「伊達騒動蒲倉仁兵衛」を読んで「赤齿蠣太」思いついたといわれています。